

3月の行事予定 (江釣子地区のサークル等でイベント等の掲載希望は連絡下さい)

行事等	日にち・曜日	時間	場所
踊りと三味線の練習	1日・8日・20日(金)・22日・29日(日)	14:00～	1階 全和室
3B体操を楽しむ会	2日・16日・30日(月)	10:00～	1階 全和室
太極拳の練習	3日・17日・31日(火)	10:00～	1階 えぶりんホール
ジャズ体操	3日・10日・17日・24日(火)	19:30～	3階 会議室
竹細工創作活動	4日・11日・18日・25日(水)	9:00～	1階 和室B・C
民謡の練習	5日・12日・19日・26日(木)	14:00～	1階 和室B・C、ホール(12日)
詩吟練習	5日・12日・19日・26日(木)	19:00～	2階 視聴覚室
献血	8日(日)	10:00～	江釣子ショッピングセンターパル
オカリナ練習	11日(水)	10:00～	2階 視聴覚室
コーラス練習	11日・25日(水)	14:00～	2階 視聴覚室
江釣子民謡愛好会 創立55周年記念発表会	15日(日)	11:30～	1階 えぶりんホール
子ども食堂	27日(金)	17:00～	3階 調理室・会議室

## ミニギャラリー 江釣子小学校作品展

### 江釣子の歴史あれこれ

- 展示期間  
2月26日(木)まで
- 展示場所  
江釣子地区交流センター  
1階 ロビー
- 出展者  
江釣子小学校児童
- 模造紙いっぱい江釣子の歴史あれこれ書かれています。ぜひ、足を運んでご覧ください。



## 江釣子バドミントンスポーツ少年団

江釣子バドミントンスポーツ少年団は中学校1年生13人、2年生8人の計21人で活動しています。毎週火・木・金・日の週4日、江釣子体育館または江釣子中学校体育館で練習しています。

昨年秋に行われた新人戦では、団体戦男女・個人戦男子シングルス・女子ダブルスが県大会出場、なかでも男子シングルスでは東北大会出場など、多くの成績を収めました。

バドミントンスポ少では、スポ少コーチや部活動の顧問の先生、保護者などが一丸となって、子どもたちの活躍を支えています。バドミントンの楽しさを知り、体力の向上を目指す方におすすめします。私たちと一緒にバドミントンを楽しみましょう。



## ロバ隊長ちくちく隊 & cafe

- とき 3月5日(木) 9:45～11:30
- ところ 江釣子地区交流センター1階和室
- 内容 ロバ隊長づくり、おしゃべりなど  
3月のテーマ「バランスの良い食事で健康寿命を延ばす」

## 令和7年度江釣子地区交通事故等状況

	1月分	累計
人身事故	1件	28件
物損事故	62件	340件

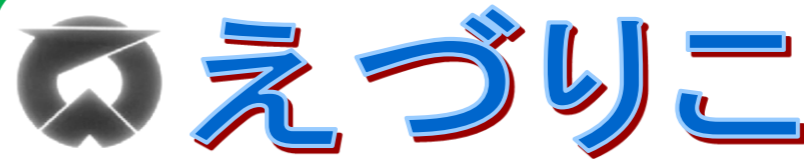


**2026年4月から  
自転車の交通違反に反則金が科されます**

【対象年齢】16歳以上  
【反則行為】113種類  
(例) ・携帯電話使用(保持) 12,000円  
・逆走 6,000円  
・一時不停止 5,000円  
安全運転を心がけ、交通事故を減らしましょう!

江釣子地区自治振興協議会だより

編集・発行 江釣子地区自治振興協議会



令和8年2月20日発行 第417号 電話 77-2468 FAX 72-5522 Email ezuriko-kc@gol.com

江釣子地区人口 1月末  
世帯数: 5,322戸(ー1)  
男: 5,874人(ー1)  
女: 5,883人(ー9)  
合計: 11,757人(ー10)



## 江釣子地区 新年交賀会

# 和気あいあいと交流

江釣子地区新年交賀会は1月17日、江釣子地区交流センターえぶりんホールで開催されました。各自治会や構成団体などから3人以上の参加を募ったところ、当日は84人と昨年よりも10人以上も多い参加となりました。

開会冒頭、高橋進会長からはチャットGPTからの江釣子分析というユニークな挨拶があり、来賓の佐藤ケイ子県議の時節の話題、乾杯の後には15区照井将さんの詩吟と新年交賀会は進みました。余興では14区の鳩岡崎座敷田植踊で、艶やかな子どもたちの衣装と流暢なお囃子に会場は釘付け。アルコールも入り、普段なかなか顔を合わすことのない地区民同士和気あいあいと交流する機会となりました。



昨年より多く参加した新年交賀会。乾杯後、久しぶりに会った人同士で会話が弾みました



艶やかな衣装を身に包み豊作を願った鳩岡崎座敷田植踊、参加者は食い入るように見つめていました

## すず散歩

地域包括支援センターわっこで福祉の仕事をしています。わっこで仕事を始めた7年。地元は八幡平市でナマリ方も少し違ったり、分からないことも多々。「すず」と聞いても最初は？な感じで。地域の方に教わりながらです。福祉の仕事はおしゃべりが大切です。困っていることも、いろいろな相談があります。早くめ早めに話だけでも思ったら、わっこでおしゃべりしててください。目印は窓際に並ぶオレンジのロバです。▼江釣子地区交流センター1階に1回ロバ隊長チクチク隊&カフェをしています。福祉では地域の人が誰でも集まっておしゃべりできる場をカフェと呼びます(インスタントですが、飲み物を準備しています)。たまにゲスト(江釣子学童さん)と遊ぶこともあります。ゆるーくやっています。▼ので気になった方は是非江釣子の皆さんと声をかけあい楽しく毎日が過ごせるようにセンターを運営していきます。これからもよろしくをお願いします。

(わっこ 竹花由香)

新春クワースワードパズル  
2026年 2月6日 土曜日  
こたえ  
ロマンスカー

今回のクイズはいかがでしたでしょうか。ヒントなしでも正解者多数でした。簡単すぎたかも。次回も鉛筆なめなめ考えて皆さんに挑戦いたします!

ア <sub>1</sub>	ナ <sub>2</sub>	カ <sub>3</sub>	ド <sub>4</sub>	オ <sub>5</sub>	リ
マ <sub>6</sub>	グ	マ	リ <sub>7</sub>	カ	
グ		エ <sub>8</sub>	ス <sub>9</sub>	カル	ゴ <sub>10</sub>
リ <sub>11</sub>	ア <sub>12</sub>	ト <sub>13</sub>	ム	ト	ジ
	マ <sub>14</sub>	グ	ロ		ヨ
ア <sub>15</sub>	リ	ベ <sub>16</sub>	ン	ト <sub>17</sub>	ウ
メ <sub>18</sub>	リ	ハ <sub>19</sub>	リ	カ <sub>20</sub>	マ
	ス <sub>21</sub>	リ	マ	イ	ル



豊作などを願い赤、緑、黄の3色の団子をミズキの木に飾る（11区）



「よいしょ」というかけ声に合わせて交替でもちつきを行う（12区）



## 伝統行事がつなく地域の輪 笑顔で親睦深め合う

1月に江釣子各地区で開かれた世代をつなぐ会。各自治会では農作物の豊作や健康などを願って、小正月に合わせて伝統行事を子どもたちに伝えています。中には軽スポーツを取り入れるなど工夫を加えて実施した地区もありました。どの地区も子どもや保護者、お年寄りなど多くの地区民が集まり、世代を超えて笑顔の輪が広がり、親睦を深めました。その様子を紹介します。



百万遍念仏。車座で数珠を回しながら念仏を唱え、無病息災などを願う（2区）



パラリンピックで話題となった「ポッチャ」。地区民が見守る中、ボールを投げるたびに歓声が上がリ、盛り上がる（1区）

### 北上市芸術文化・体育功労表彰

#### 江釣子地区から3人

令和7年度の北上市芸術文化・体育功労表彰に江釣子地区からは右記の3人が受賞されました。それぞれ、顕著な功績や成績を収められました。

#### 芸術文化功労賞

菊池英志さん（15区）

文化講話会代表や市芸術文化協会理事などを務め、文化芸術普及振興に貢献されました。



#### 体育功労賞

高橋和弘さん（2区）

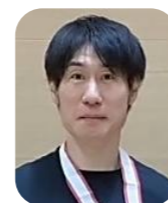
市ソフトボール協会理事長や事務局長などを務め、協会運営と発展に尽力されました。



#### スポーツ奨励賞

伊藤俊幸さん（13区）

第42回全日本シニアバドミントン選手権大会男子40歳以上ダブルスで準優勝。



### 第26回遊鬼まつり「鬼の訪問」 保育園児たちと交流

2月3日に北上商工会議所青年部主催の第26回遊鬼まつり「鬼の訪問」が行われ、鬼に扮した会員らが市内11施設を訪問しました。江釣子保育園では仮装をした園児たちと交流し、年長児にわとり組の高橋昂介ちゃんは「鬼が来たときは少し怖かったけれど、嬉しかった。自分の中のねぼすけ鬼をやっつけたい」と話しました。



青年部会長の泉澤透さんは「子どもたちが喜んでくれて良かった。北上の鬼は良い鬼だと伝えていくことで、子どもたちの郷土愛につながれば嬉しい」と話しました。

### ひまわり楽級講座 水風船で色を楽しむ

1月8日にひまわり楽級色と遊ぶアート講座を行い、江釣子小児童など12人が参加しました。膨らませた水風船に絵の具をつけて、ポンポンとスタンプするようにキャンパスを彩色しました。参加者全員で制作した模造紙は交流センター1階ロビーに展示しています。（2月26日まで）



### 民舞踊江釣子会 チャリティー募金を寄付

民舞踊江釣子会は1月25日にチャリティーショー「三味線と唄と踊りの集い」をさくらホールで開催しました。会員15人が参加し31演目を披露しました。

寄せられたお金は、北上市社会福祉協議会江釣子支部長の瀬川和久さん（5区）に手渡しました。民舞踊江釣子会会長の後藤孝男さん（17区）は「みなさんからいただいた寄付金を有効に活用してほしい」と話しました。



### のりおま



### コミュニティ・スクール 【学校運営協議会】だより

#### 昔のあそびを知ろう！ 昔あそび学習ボランティア

江小1年の生活科学習で「昔あそびの会」が世代間交流や昔の生活、文化に触れることを目的に開かれました。1月末から2月初めの3日間で11人のボランティアの方にご支援いただき、コマ、竹馬、お手玉、おはじき、めんこ、缶ぼっくり、けん玉の7種の昔あそびを楽しみました。コマのひもをうまく巻かず何度も練習して挑戦したり、サポートを受け竹馬や缶ぼっくりなど時間いっぱい楽しめました。児童からは「また明日もやりたい」との声が出るほど大盛況に終わりました。



ボランティアのみなさま、  
ご協力いただきありがとうございました。



### 睡眠の質に着目したブランドを立ち上げた

#### ひと

#### 高橋舞衣さん（5区）

「そっと寄り添う」「背伸びをして挑戦するひとを応援したい」という思いから、株式会社Sott（ソット）を起業しました。販売中の商品は東北産ホップなど天然由来成分にこだわったピローミスト（寝室用芳香スプレー）2種と入浴剤1種の3商品で、現在は自社サイトで購入できます。商品は男女問わず好評で、クラウドファンディングで販売した時はピローミスト部門で売上額歴代1位になりました。「今後は旅館やホテルなど販路を拡大し、香りを試すことができる場をつくりたい」と瞳を輝かせます。

20代の時は仕事中心の生活で睡眠時間などを削った結果、ホルモンバランスを崩してしまいました。「私がそうだったように、忙しいと自分に余裕がなくなってしまう。香りを通して自分を見つめ直すひと呼吸の余白を届けたい」と話します。Uターンし、現在は生まれ育った5区で暮らす33歳。

